

平成29年 東北大学後期日程試験【数学】問題分析

1 今年（H29）の傾向

総評・講評（大問毎に）

文系

① (図形と三角関数)

- (1) は基本的な問題なので解く。
- (2) 以降は接線が円の中心を通ることを考えよう。

② (複素数)

- (1) 実部、虚部と i のかけと比較して解こう。
- (2) 変数分離形をつかい、グラフを考えよう。

③ (1) 普通に求めて(2)の最大値と条件を見つけてくるか'が'分かれ目である

④ (整除, 個数の処理)

場合分けと i のかけとして考えよう。(2)が土俵は"あとも難しくないのである"

総評

①, ④ は文理共通問題であった。例年、後期試験は難化傾向中であるが前期が難化したので前期と同程度である。各問題の(1)を i のかけと解けることが前提である。

2 合否ライン（予想）※他の教科が合格ラインをとったときの得点（%）予想

文学部	
教育学部	
法学部	
経済学部	55 %
保健／看護	
" 検査	
" 放射線	

3 来年受験する生徒へのアドバイス

2017年のレベルが早稲田大学の入試で 難しいレベルと考えられる。このレベルに 両よきな 標準的な問題をしっかりと自分の頭で解く練習をしておこう。入試は点取り合戦です。点でも 多く 得点できるといかに粘り強く 取り廻そう。